

## 2015 年度第 4 回日本バレーボール学会理事会 議事録

1. 日時：2016 年 1 月 9 日（土）13：00～15：15
2. 場所：慶應義塾大学 日吉キャンパス スポーツ棟（体育研究所）2 階 会議室
3. 出席者：河合学会長，黒川貞生副会長，石手靖理事長，内田和寿，杉山仁志，高根信吾，田中博史，鳥羽賢二，湯澤芳貴，横矢勇一各理事

出席：10 名 欠席：20 名（内連絡無 1 名） 委任状：19 名

4. 挨拶：河合会長より挨拶があった。
5. 報告：

### ①各委員会関係

#### （1）編集委員会

・横矢編集委員長より，機関誌の投稿状況について，投稿論文 3 編あり査読中であると報告があった。河合会長より，ニュースレターの発行時期についてももう少し早くするよう要請があり，関係委員会と調整しながら早めるように進めることとなった。また，ニュースレターの誌面が文字だけで写真等が少ないため掲載内容をもう少し工夫してほしいと要請があった。

#### （2）企画委員会

・特になし

#### （3）渉外委員会

・鳥羽渉外委員長より，次年度予算案に 20 万円計上したとの報告があった。今後は委員会の活動を積極化して広告収入を得るように努力するつもりであると報告があった。

#### （4）総務委員会

・特になし

### ②その他

・高根事務局長より，会員名簿（会費管理を含めた）の取り扱いについて確認があり，更新があった際に理事に共有することが確認された。共有方法については随時最適な方法にて提供していくことが合わせて確認された。

## 6. 議題

### ①第 21 回大会準備進捗状況について（実行委員長）

・第 21 回大会準備進捗状況について，黒川実行委員長より説明があり，種々確認の後，了承された。

#### <確認事項>

- ・実行委員会の構成に若干変更が出る
- ・プログラムの印刷は 2 月中旬に原稿を入稿する

- ・新規会員への大会案内は実行委員長から送付する
- ・第22回大会準備進捗状況について、黒川副会長より、吉田企画委員長から国士舘大学へ依頼状を出しているとの報告があり、次回理事会までに国士舘大学での実施の可否について決定内容を報告することが確認された。

②2016 バレーボールミーティング準備進捗状況について（実行委員長）

- ・2016 バレーボールミーティング準備進捗状況について、内田実行委員長より資料（資料1）に基づき説明があり、種々確認の後、了承された。

<確認事項>

- ・オクム氏の講演は日本語で行う
- ・大学で国際交流の事例がある方は協力願いたい
- ・情報交換会はノンアルコールで行う予定
- ・理事会は前日の8月5日（金）京都駅前の施設にて15時から行うこととなった

③2015年度事業報告（案）について（理事長）

- ・2015年度事業報告（案）について、石手理事長より資料（資料2-1, 2-2）に基づき説明があり、種々確認の後、了承された。

<確認事項>

- ・一般研究発表及び参加者数については後日記入
- ・軽微な語句の訂正

④2015年会計報告（案）について（事務局長）

- ・2015年会計報告（案）について、高根事務局長より資料（資料3-1, 3-2）に基づき説明があり、種々確認の後、了承された。

<確認事項>

- ・機関誌の販売について全巻金額を1000円に統一する

⑤2016年度事業計画（案）について（理事長）

- ・2016年度事業計画（案）について、石手理事長より資料（資料4）に基づき説明があり、種々確認の後、了承された。

<確認事項>

- ・第22回大会の開催地を国士舘大学（予定）
- ・バレーボールミーティングの期日を8月6日（土）
- ・ファーストテンポ（及びスロット）の概念の明確化については削除

⑥2016年予算（案）について（事務局長）

- ・2016年予算（案）について、高根事務局長より資料（資料5）に基づき説明があり、種々確認の後、了承された。

\*なお、上記議題③、④、⑤、⑥については総会の議題になることが確認され、修正さ

れた資料はその資料となることが確認された。

⑦2016年度調査研究費応募状況について（総務委員会）

・2016年度調査研究費応募状況について、田中総務委員長より、1件の応募があったと方向があり、審査委員長について横矢理事にお願いしたい旨意見が出され了承された。今後は、横矢委員長より委員2名を指名し、次回理事会までに審査を終了し報告することが確認された。

⑧「バレーボールの歴史」（仮称）出版の進捗状況について（会長）

・「バレーボールの歴史」（仮称）出版の進捗状況について、河合会長より説明があった。

⑨第20回大会一般研究発表者及び機関誌17巻掲載論文共同研究者の年会費未払いへの対応について（事務局）

・第20回大会一般研究発表者及び機関誌17巻掲載論文共同研究者の年会費未払いへの対応について、今後の対応として以下の通りとなった。

<対応>

・まず、年会費未払いの方に理由を添えて督促をすることとなった。督促に応じない場合にはその後の対応策を次回の理事会にて検討する。

⑩その他

・JVA指導教本の進捗状況について、河合会長より、本年3月に出版予定であると報告があった。

次回理事会予定：2016年3月19日（土）午前10：00～

於：明治学院大学 白金キャンパス